

保護者向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果(公表)

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが確保されている	18					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	18					
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配置が適切になされているか	10	8			・奥まで入ることがないのでよくわからない。	・見学等はいつでもお受けいたします。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	3				
	⑤ 活動プログラム固定されないよう工夫されているか	18					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	10	6	2			長期休みなどにシーカヤック体験や遠足等を通じて障害のない子ども達と一緒に活動する機会を設けています。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1			・困ったこと相談するとすぐに対応してもらえて助かっている。	個別支援計画等を作成するための面談は年2回実施しております。またそれ以外でも日々の連絡帳や送迎時間等で子供たちについての情報共有や行動の連携を図りたいと考えております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	9	8	1			
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2				
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配置がなされているか	18					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動海洋や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	15	3				
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	18					
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に対し周知・説明されているか	16	2				
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか	15	3				
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	18				・カレンダーにデイの日を分かるようにシールを貼っており見つけると喜んで学校に行く。	今後とも楽しみや年齢に応じた役割・目的をもって通所出来る施設となる様努力して参ります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	18				・急な予定変更にも対応してもらい助かっている。 ・兄弟も気遣ってくれるのでうれしい。	子ども達やご家庭が安心して通所できる場所になる様今後共努力して参ります。

令和4年度 障害児デイケアセンター こどもの広場
放課後等デイサービス事業 職員改善目標に関する自己評価

正規職員数3名で実施

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	意見	今後の改善目標	
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・食堂、和室、ホール等充分なスペースは確保している。		
	②	職員の配置数は適切であるか	3			・既定の人数は確保している		
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配置が適切になされているか	3			・一部の段差もあるが全体としてカバーできている。 ・車椅子の洗面所があるとよい。スロープや手すり等があると車いすやバギーなどさらに移動しやすくなる。	より充実した支援のために制度上規定人数の改善が求められる。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	3			・一日ごとの振り返りは毎日実施されている。	PDCAサイクルをよりシステマティックに実施できると良い。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・年に1回アンケートを実施し、保護者の意向を把握している。		
	⑥	この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・法人HPにて公開している。		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			・第三者委員を年2回実施し、外部からの意見を頂いている。		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・一人につき年間1～2回の内部/外部研修の参加を努力している。		
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・半年に1回定期的に保護者との面談において聞き取り、ニーズや課題を共有し、計画を作成している。		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・福祉見聞録のソフトにて必要な情報の分析・記録を行っている。		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・毎日の振り返り会議や月に1回の職員会議でも立案している。		
適切な 支援の 提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・利用児童の障害特性や個々の課題に合わせたプログラムの作成に努めている。		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	3			・活動時間を考慮しながら、個々の課題や落ち着いて過ごせるよう努めている。		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・障害特性や発達年齢等に合わせた小集団活動、個々のニーズ・課題に取り組む個別活動を組み合わせ活動を行っている。		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・毎日の振り返り会議を行い、当日の利用児童の情報共有や活動の注意点等の共有を行っている。		
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りに行き、気付いた点等を共有しているか	3			”		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・毎日の振り返り会議にて気付きや反省等を共有している。記録しておくべきことを支援日誌にも記録している。		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			・半年ごとにモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3			・利用児童の障害特性や個々の課題に合わせたプログラムの作成に努めている。		
	関係機関や 保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も詳しい者が参画しているか	3			・児童発達支援管理責任者が出席できるよう調整している。	
		㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			・保護者の方を経由して学校との情報共有を行っている。必要に応じて学校と直接のやり取りもしている。	
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1		・保護者の方を介して病院・主治医との情報共有を図っている。必要に応じて病院・主治医との直接的なやり取りも行う。		
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			・法人内において保育園、児童発達支援、放課後等デイサービス事業を行っており、就学前の情報共有を行っています。		
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供するなどしているか	3			・行っています。		
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			・受けている。		
㉖		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3			・長期休みを利用し企画し実施している。		
㉗		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3			・参加している。		
㉘		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・連絡帳や送迎時に子どもの様子を詳しく話すことで情報共有に努めている。		
㉙		保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2		・適宜行っている。		

保護者への説明責任等	⑳ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・利用開始時に重要事項説明後、契約等の締結を行っている。	
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			・連絡帳や送迎時に子どもの様子や困りごとについて情報共有と話し合い等を行っている。	
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか		2	1	・茶話会の企画等で支援しています。	
	㉓ こどもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			・苦情受付窓口を設置しています。	
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・年3回通信物を発行し、活動の様子等を保護者に発信しています。	
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	3			・個人情報については、施設内に持ち出さず鍵付きのキャビネットで保管しています。	
	㉖ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			・口頭での説明・連絡に加え必要に応じて文面でのやりとりを行い個人に合わせた情報伝達に努めています。	
	㉗ 事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか	3			・積極的なボランティアや各種実習生の受け入れ等を行う事や行事への招待等で交流を図っています。	
非常時等の対応	㉘ 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			・各種マニュアルを配布し、周知しています。	
	㉙ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・定期的に訓練を実施しています。	
	㉚ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応しているか	3			・虐待防止委員会を設置し、虐待の防止について話し合い、職員会議等で周知しています。	
	㉛ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			・しています。	
	㉜ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書にもとづく対応がされているか。	3			・しています。	
	㉝ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			・ヒヤリハット、ケース記録等を作成し事故等の防止に努めています。	